

No167 トークサロン カザフスタン

ジャンサウレさん Q&A セッション

Q: 会場 長崎大学の教授が学生を現地の核実験場跡(ポリゴン)によく連れて行くというお話をされています。カザフスタンでは被爆された方は国民の何パーセントくらいいらっしゃるのでしょうか？

A: ジャンサウレさん (※録音データ内では、この質問に対するジャンサウレさんの具体的なパーセンテージ等の回答は確認できませんでした)

Q: 会場 イスラム教とのことですが、戒律はどの程度厳しいのでしょうか？豚肉は食べますか？また、お酒は飲みますか？

A: ジャンサウレさん 戒律は社会的にそこまで厳格ではなく、お酒も飲みます。ただ、豚肉については「汚いから」という理由で食べません。

Q: 会場 知人がカザフスタン西部を旅行して素晴らしい景色に感動したそうです。西部にはどのような景色があるのですか？

A: ジャンサウレさん 西部は昔は海の底だったような塩の平原が広がっています。カザフスタンのお札の裏側にも描かれている「ボクティ山」など、ゴロゴロした岩の不思議な景色が有名です。(※グランドキャニオンに似た「チャリンキャニオン」は東部に位置しています)

Q: 会場 カザフスタンの人は、見知らぬ人でも大歓迎するという話を聞いたのですが本当ですか？

A: ジャンサウレさん(一部英語から通訳) はい、本当です。私たちは家に訪れる客人をととても大切にします。突然の訪問者であっても、お茶やお肉などの食事を振る舞い、お腹いっぱいになるまで帰しません。偶然来たのではなく、神様から送られてきたと考えているからです。私の子供の頃も、毎週末のように親戚が30~40人も集まっていました。

Q: 会場 ソ連時代の名残があると思いますが、カザフスタンの人たちは今でもロシアへ行きたいと思うのでしょうか？

A: ジャンサウレさん 現在では、逆にロシアからカザフスタンへ来る人の方がずっと多いです。戦争(徴兵逃れ)の影響もありますが、ビザなしで入国でき、過去の歴史からロシア語が通じるためお互いにやりやすいという理由があります。

Q: 会場 昔、ウズベキスタンからの留学生が「母国ではバナナが高くて食べられない」と言っていたのですが、カザフスタンではバナナは安く食べられますか？

A: ジャンサウレさん(一部英語から通訳) 今は安く食べられます。むしろ、日本の方が果物にお金がかかると感じています。例えば日本では、りんご1個が200円もしますから。

Q: 会場 横浜国立大学でナトリウムイオン電池の研究をされているとのことですが、リチウムイオン電池と比べてどのような点が難しいのでしょうか？

A: ジャンサウレさん リチウムは高価で世界中どこでも採れるわけではないため、ナトリウムでの代替が求められています。完全にリチウムの代わりを作るにはまだ多くの課題があります。私が日本へ留学した最大の理由は、横浜国立大学にナトリウムイオン電池開発の第一人者の先生がいらっしゃるからです。

Q: 会場 カザフスタンの消費税率(VAT)は何パーセントですか？

A: ジャンサウレさん お店では基本的に税込みの値段が表示されているため、何パーセントが税金なのか普段あまり意識しませんが、おそらく10パーセントくらいだと思います。